

# 切 花 ・ 鉢 花 の 1 1 月 の 見 通 し

切 花 (愛知名港花き地方卸売市場 11月6日現在)

単位 : 千本、円／本

品目	区分	前年及び本年の入荷量・価格の動き		
		入荷量	卸売価格	
輪 ぎ <	実績	2020年 1, 191 2021年 1, 441 2022年 1, 332 2023年 967 2024年 1, 022	52 54 42 40 132	
	5カ年平均	1, 191	62	
	2025年見通し	1, 100	45	
	概要	愛知産中心の入荷。中旬頃からは秋系の品種も出荷が始まってくるが入荷量は少ないまま推移する見込み。価格も上位等級中心に高値の取引が見込まれる。		
	実績	2020年 764 2021年 737 2022年 658 2023年 562 2024年 383	28 33 27 24 43	
	5カ年平均	621	30	
	2025年見通し	400	40	
小 ぎ <	概要	愛知、沖縄からの入荷。中旬頃からは入荷量も安定してくる見込みだが、月を通して数量は少なくなると思われる。価格は安定する見込み。		
カ ー ネ ー シ ョ ン	実績	2020年 1, 147 2021年 1, 041 2022年 1, 000 2023年 938 2024年 1, 010	31 41 42 40 47	
	5カ年平均	1, 027	40	
	2025年見通し	1, 000	45	
	概要	長野産、愛知産、輸入の入荷。長野産はシーズンオフに向かい、色目が限定してくる。愛知産は例年に比べ、出荷は早かったものの、秋の冷え込みの影響もあってダラダラと出荷。暑さの影響が残る品種もちらほら見受けられる。輸入物は例年並みとなる予想。		
	実績	2020年 139 2021年 155 2022年 150 2023年 112 2024年 114	87 92 95 111 143	
	5カ年平均	134	103	
	2025年見通し	120	135	
か す み そ う	概要	和歌山産、高知産、熊本産を中心に入荷。福島産は前半で終了。10月中旬からの天候の影響によりやや少なめの入荷で、下旬から増えてくる。業務需要が活発な月であり、数量次第で単価は高くなる。		

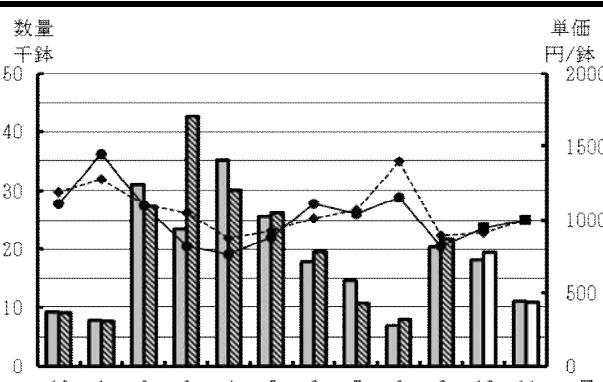
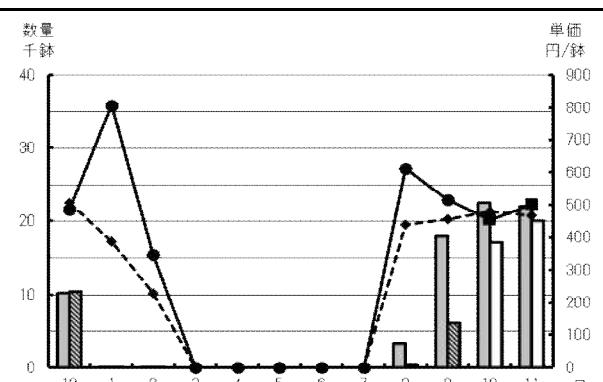
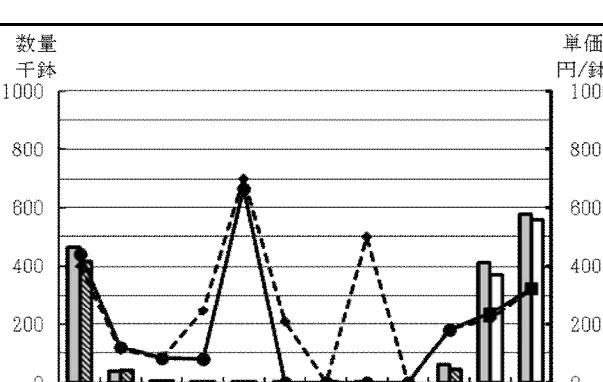
単位：千本、円／本

品目	区分	入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き																																								
				前年及び本年の入荷量・価格の動き																																								
ゆり	実績	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	244 221 196 187 182	179 203 218 206 230	<table border="1"> <caption>ゆり</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>数量 千本</th> <th>単価 円/本</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>12</td><td>244</td><td>179</td></tr> <tr><td>1</td><td>221</td><td>203</td></tr> <tr><td>2</td><td>196</td><td>218</td></tr> <tr><td>3</td><td>187</td><td>206</td></tr> <tr><td>4</td><td>182</td><td>230</td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	月	数量 千本	単価 円/本	12	244	179	1	221	203	2	196	218	3	187	206	4	182	230	5			6			7			8			9			10			11		
月	数量 千本	単価 円/本																																										
12	244	179																																										
1	221	203																																										
2	196	218																																										
3	187	206																																										
4	182	230																																										
5																																												
6																																												
7																																												
8																																												
9																																												
10																																												
11																																												
概要	5ヵ年平均	206	206																																									
概要	2025年見通し	180	220																																									
洋ラン	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	350 322 278 288 294	97 119 118 124 131	<table border="1"> <caption>洋ラン</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>数量 千本</th> <th>単価 円/本</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>12</td><td>350</td><td>97</td></tr> <tr><td>1</td><td>322</td><td>119</td></tr> <tr><td>2</td><td>278</td><td>118</td></tr> <tr><td>3</td><td>288</td><td>124</td></tr> <tr><td>4</td><td>294</td><td>131</td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	月	数量 千本	単価 円/本	12	350	97	1	322	119	2	278	118	3	288	124	4	294	131	5			6			7			8			9			10			11			
月	数量 千本	単価 円/本																																										
12	350	97																																										
1	322	119																																										
2	278	118																																										
3	288	124																																										
4	294	131																																										
5																																												
6																																												
7																																												
8																																												
9																																												
10																																												
11																																												
概要	5ヵ年平均	306	117																																									
概要	2025年見通し	300	130																																									
概要	オランジウムは上位等級が減少し、下位等級が増える見込み。デンファレはアンナが増加。シンピジウムは国産が始まり、輸入は終了となる見込み。カトレアは気温の低下とともに出荷減。コチョウランは鹿児島産が11月いっぱい出荷減の見込み。輸入品はコスト上昇により昨年よりも要求単価がアップしている。																																											
ばら	実績	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	701 677 707 719 695	78 95 87 93 96	<table border="1"> <caption>ばら</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>数量 千本</th> <th>単価 円/本</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>12</td><td>701</td><td>78</td></tr> <tr><td>1</td><td>677</td><td>95</td></tr> <tr><td>2</td><td>707</td><td>87</td></tr> <tr><td>3</td><td>719</td><td>93</td></tr> <tr><td>4</td><td>695</td><td>96</td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	月	数量 千本	単価 円/本	12	701	78	1	677	95	2	707	87	3	719	93	4	695	96	5			6			7			8			9			10			11		
月	数量 千本	単価 円/本																																										
12	701	78																																										
1	677	95																																										
2	707	87																																										
3	719	93																																										
4	695	96																																										
5																																												
6																																												
7																																												
8																																												
9																																												
10																																												
11																																												
概要	5ヵ年平均	700	90																																									
概要	2025年見通し	700	95																																									
概要	愛知産、岐阜産、三重産、輸入を中心に入荷。国産は夏の暑さのダメージも緩和されて、徐々に上位等級の出荷も増える。出荷量としては例年並となる予想。																																											
枝もの	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	1,259 1,432 1,230 1,157 1,279	57 62 60 62 65	<table border="1"> <caption>枝もの</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>数量 千本</th> <th>単価 円/本</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>12</td><td>1,259</td><td>57</td></tr> <tr><td>1</td><td>1,432</td><td>62</td></tr> <tr><td>2</td><td>1,230</td><td>60</td></tr> <tr><td>3</td><td>1,157</td><td>62</td></tr> <tr><td>4</td><td>1,279</td><td>65</td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	月	数量 千本	単価 円/本	12	1,259	57	1	1,432	62	2	1,230	60	3	1,157	62	4	1,279	65	5			6			7			8			9			10			11			
月	数量 千本	単価 円/本																																										
12	1,259	57																																										
1	1,432	62																																										
2	1,230	60																																										
3	1,157	62																																										
4	1,279	65																																										
5																																												
6																																												
7																																												
8																																												
9																																												
10																																												
11																																												
概要	5ヵ年平均	1,271	61																																									
概要	2025年見通し	1,250	65																																									
概要	クリスマス向けの引き合いも始まる。今年はクジャクヒバの摘みが少なめ、ヒムロ杉は例年通り、ブルーアイスの引き合いは弱い。紅葉物も終わりに近づき、柳類や塗物などが中心になる。紅ヅルなどは年々価格が上がっており、使用頻度の減少が心配される。																																											

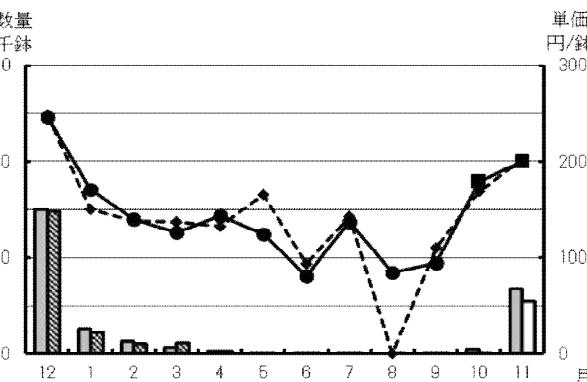
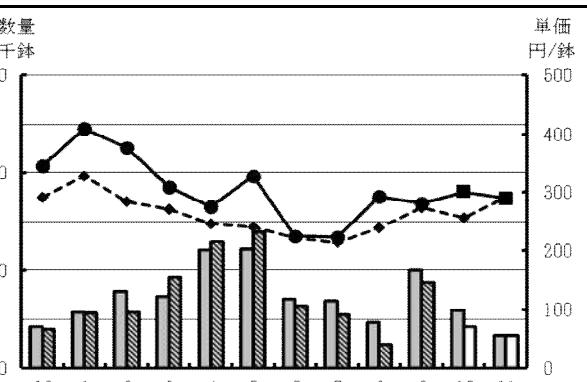
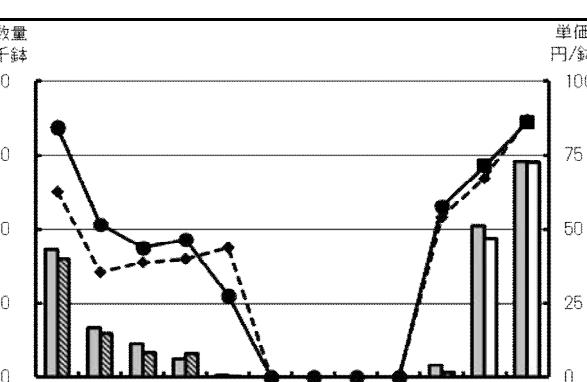
## 鉢 花 (愛知豊明花き地方卸売市場)

11月3日現在)

単位：鉢、円／鉢

品目	区分 実績等	入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き	
				数量 千鉢	単価 円/鉢
ドラセナ類	実績	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	16,748 14,522 12,209 11,307 10,973	941 1,130 1,300 1,197 1,083	
		5カ年平均	13,157	1,103	
		2025年見通し	10,900	1,000	
	概要	入荷量は前年並で例年より減少か。海外からの輸入原木の仕入れ減に伴い、生産量が減少。出荷は、ユッカ・マッサンの定番の出荷がメインになると思われる。サイズは4号～8号が中心で、大きいサイズは減少の見込み。			
		前年11月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位愛知(70.3%)、2位鹿児島(12.3%)、3位福岡(5.0%)であった。			
	実績	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	32,266 24,868 24,947 22,694 22,025	539 583 563 469 467	
		5カ年平均	25,171	531	
		2025年見通し	20,000	500	
シクラメン	概要	入荷量は前年よりかなり減少か。出荷は5～6号中心の入荷見込みだが、4号以下は特に入荷量が減少すると思われる。入荷量の減少と単価帯が高いものの割合が増えるため平均単価は上昇する見込み。暑さの影響等により翌年以降の親株にも影響が出ており、現時点で減少の見込み。			
		前年11月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位埼玉(65.8%)、2位愛知(34.2%)であった。			
	実績	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	791,136 794,945 672,730 670,882 576,499	302 309 322 308 323	
		5カ年平均	701,238	312	
		2025年見通し	560,000	321	
	概要	入荷量は前年よりわずかに減少か。特に暑さの影響でガーデンシクラメン以外は上旬の入荷が少なくなると思われる。4号以上の出荷は中旬以降が中心で個人需要の荷動きとなりそう。贈答品の出番は下旬以降となるが年々需要も減少傾向で苦戦は必至の状況となる見込み。			
		前年11月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位愛知(27.8%)、2位群馬(20.1%)、3位岐阜(10.7%)であった。			

単位：鉢、円／鉢

品目	区分 実績等			前年及び本年の入荷量・価格の動き	
		入荷量	卸売価格	数量 千鉢	単価 円/鉢
シンビジューム	実績	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	40, 986 50, 173 35, 955 37, 876 27, 136	2, 268 1, 917 2, 127 2, 101 2, 018	
	概要	5カ年平均	42, 807	2, 023	
	概要	2025年見通し	22, 000	2, 000	
	概要	入荷量は前年よりかなり減少か。開花の遅れと生産数量減少が要因。11月20日頃から出荷が増える見込み。アーチ仕立てと立のスタンダード仕立ての割合は前年並の予想。11月下旬から12月中旬の需要期には出荷活況となることが見込まれる。 前年11月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位愛知（55.2%）、2位高知（9.3%）、3位徳島（8.4%）であった。			
カランコエ	実績	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	19, 132 21, 561 15, 014 14, 615 10, 092	265 250 249 256 292	
	概要	5カ年平均	16, 864	255	
	概要	2025年見通し	10, 000	290	
	概要	入荷量は各サイズで前年並か。入荷ペースは5号でやや遅れの見込み。4号以下の入荷は暑さの影響で遅れの分が加わり微増となる見込み。冬場アイテムへの切り替えの時期ということもあり相場の乱れが発生しやすい状況となる見込み。 前年11月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位埼玉（33.5%）、2位岐阜（31.2%）、3位茨城（11.9%）であった。			
パンジイ	実績	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	900, 558 972, 835 786, 696 755, 883 582, 767	54 59 63 74 87	
	概要	5カ年平均	843, 194	62	
	概要	2025年見通し	580, 000	86	
	概要	入荷量は前年並か。近年の夏以降の暑さで販売開始の遅れから仕込みも遅らせている傾向のため、10月下旬から11月下旬までに出荷が集中する見込み。11月中旬以降は開花待ちや需要に対しての供給不足になる可能性があり、また生産者も限られてきている状況と思われる。 前年11月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位愛知（25.1%）、2位奈良（14.9%）、3位高知（13.1%）であった。			